

なんさい

1

NO.
260

月号

2018 JANUARY

特集 新年のごあいさつ



JA南彩 |

検索

URL:<http://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。

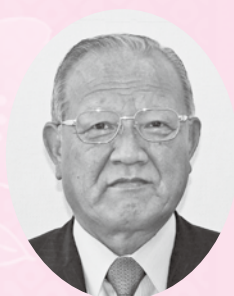


耕そう、大地と地域の未来。JAグループ



地域を結ぶ
ふれあい
ネットワーク

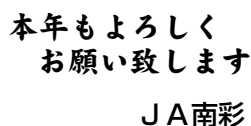
JA南彩



会長理事
若林 龍 司

代表理事組合長 中野 榮

結びに、組合員の皆様とご家族、地域利用者の皆様方のご健勝とご多幸、そして本年が最良の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。



外職員一同	矢作俊信	（員外監事）	中村武夫	小暮恵治	金井稔	成田一郎	渡邊行仁	岩崎長一	榎本孝孝 大久保高治 富田俊 戸田原貞夫 折原久雄 土屋康男 鈴木澤守 鈴木男 新井明 尾野孝 岸野博 田口勉 関根さと子 矢部啓子 峯岸豊子
			中村武夫	小暮恵治	金井稔	成田一郎	渡邊行仁	岩崎長一	
			中村武夫	小暮恵治	金井稔	成田一郎	渡邊行仁	岩崎長一	
			中村武夫	小暮恵治	金井稔	成田一郎	渡邊行仁	岩崎長一	

JA南彩 年末ふれあい感謝祭開催 たくさんのご来場ありがとうございました！

12月2日、9日、16日の3日間、7管内6会場で恒例の年末ふれあい感謝祭を行いました。

JA利用者皆様へ感謝を込めて、地場産の米や新鮮野菜、加工食品の他、花苗や日用雑貨などを特価販売しました。また、JA南彩青年部、JA南彩女性部も参加・出店し、赤飯やいなり、とん汁など販売しました。

各会場、地域の特色を活かした多彩なイベントやお楽しみ抽選会を行い、会場は多くの来場者で賑わいました。



岩 槻 12月2日



蓮 田 12月2日



春日部 12月9日



久 喜 12月9日



白岡・宮代 12月16日



菖 蒲 12月16日

もくじ

CONTENTS

新年のごあいさつ	②
トップニュース	③
年末ふれあい感謝祭	
もくじ・表紙の紹介	④
カメラニュース	⑤⑥⑦
みんなの広場	⑧⑨
営農情報	⑩⑪
水稻の稲こうじ病について	
生活情報	⑫⑬
お知らせ	⑭⑮⑯

2018

1

vol.260

表紙の紹介

わが家のアイドル

<蓮田市蓮田>

ますなが こうき
増永 煌己くん (5歳)

(お父さん/佳典さん・お母さん/陽子さん)

1月で5歳になりました。以前、掲載してもらった時がありまして、その時は9ヶ月でした。9ヶ月の時は、まだつかまり立ちだったのですが、すっかり大きくなりました。



現在、ピアノとサッカーを頑張っています。写真は七五三の時に撮った写真です。これからの成長が楽しみです。

(文・佳典さん)
(宮野通信員)

支店並びに営農経済センターの 窓口営業時間の変更のお知らせ

平成30年 3月1日(木)から変わります

営業時間 ①支店 変更前 午前8時30分から午後5時00分
変更後 午前8時45分から午後4時00分

※信用窓口の終了時間は午後3時00分までとし、変更はありません。

②営農経済センター

(平日) 変更前 午前8時30分から午後5時00分
変更後 午前8時45分から午後5時00分

(土曜日対応及び春の農繁期対応)

変更前 午前8時30分から午後0時30分
変更後 午前8時45分から午後0時30分

湯けむりセミナー開催

11月28日、29日の2日間、茨城県五浦温泉の五浦観光ホテルにてJA南彩共済友の会「湯けむりセミナー」が開催されました。このセミナーは、共済友の会のイベントの一つとして毎年開催されており、50名の会員の方が参加されました。

今年は、太平洋が一望でき広々とした温泉が特徴の五浦観光ホテルにて、古今亭志ん彌師匠による落語や夕食を頂きながら、豪華賞品が当たる抽選会、カラオケ大会などが行われ、会場は大変盛り上がりしました。翌日は海を眺望できる六角堂を散策し、五浦の絶景を楽しんだ後、那珂湊で買い物などをしました。

参加者からは、「今年のセミナーも大満足。また来年も参加したい」との声を多く頂けたセミナーとなりました。



埼玉県・家の光大会

11月29日、加須市の「むさしの村」で埼玉県家の光大会が開催されました。これはJA埼玉県中央会主催によるもので、県内JAの役員や女性部員ら440名が出席し、「家の光」普及率優良JAの表彰や記事活用、女性組織活動優良事例体験発表などが行われました。



JA南彩は、①「家の光」普及率優良JA、②長期愛読者拡大実績JA、③「ちやぐりん」8月号特別普及運動増部JA、④「家の光」12月・1月号特別普及運動セット普及優良JAの4部門で表彰されました。第2部では、「はつとけココロのアツパレ介護」と題して、講師の田辺鶴瑛（かくえい）氏による講演会が行われ、自身の介護経験談に基づいた講話に参加者は耳を傾けていました。

JAグループさいたま農畜産物商談会

12月1日、大宮ソニックシティで開催された「JAグループさいたま農畜産物商談会2017」にJA南彩は「青パイヤ・REDSCURY（レッズカレー）」を出展しました。会場には県内のJAや農業法人など38団体に参加し、県内産の野菜や生肉、加工品など130品目以上が並び、各業種のパイヤーへPR及び売り込みを行いました。

パイヤーからは「埼玉県にこんなに色々な野菜があるとは思わなかった」などの声があり、販路の拡大とともに県産野菜の良いPRになりました。



青年部活動報告

家の光協会へ表敬訪問



12月7日、JA南彩青年部は濱野一利部長をはじめ部員4名、埼玉県中央会、JA南彩菊池常務、職員8名が家の光協会代表理事会長に就任された若林会長に表敬訪問を行いました。

東京・飯田橋にある家の光会館会議室で家の光事業概要の説明、意見交換したのち、雑誌「地上」の魚谷編集長の案内で編集部を視察しました。取材についての情熱や記事への思い入れを編集員の皆様から伺い、参加した青年部員からは、特徴のある農業生産者を紹介するなど有意義な視察となりました。

この時の様子は「地上」編集部フェイスブックでも紹介されています。

家の光「地上」編集部との編集研究会

11月21日、蓮田支店2階会議室で家の光協会より発行の農業・地域・JAを担うリーダー向けの雑誌「地上」編集部との編集研究会を行い、JA南彩青年部濱野一



利部長他役員9名、中央会西田部長、JA埼玉県農協青年部協議会濱野力委員長、家の光「地上」魚谷編集長、JA南彩菊池常務をはじめ職員6名、関係機関ら合計23名が参加しました。研究会では、事前に行ったJA南彩青年部役員へのアンケート結果報告や他JAによる青年組織活動の事例紹介、編集長からの「地上」編集方針や編集企画についての説明がありました。また、JA南彩青年部の主な活動と営農・地域活動で抱える課題について話し合い、参加部員からは「埼玉を積極的に紹介してほしい」といった要望や「身近な農家が紹介されると親近感がわく」「誌面の女性農業者を紹介する『恋農』という企画が面白い」といった意見がありました。

青年部からの要望をうけJA南彩では「地上」2月号を管内支店、営農経済センターに配置し紹介することとしています。

農業祭

各地でイベント開催

秋の収穫を祝うイベントが各地で行われました。今年度は曇雨天のなか開催されたイベントもありましたが、多くのお客様に来場いただきました。

生産者が丹精込めて作った野菜・果物・花卉などの品評会・即売会が行われたほか、いろいろな模擬店も出店され、会場はとても賑わいました。

2017年
11月23日

(木・祝)



春日部市農業祭



蓮田市産業祭農業まつり

地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。



三箇支店

10月26日、18区自主防災避難訓練・炊き出しへ参加しました。各地区、班ごとに出発し避難場所の三箇支店駐車場に到着後、炊き出しを行いました。防災への意識向上、地域の方とのコミュニケーションを図ることができました。

黒浜支店



11月25日、黒浜運動公園で行われた蓮田マラソンに参加し、コースでの立哨やスイーツ給水所での対応に協力しました。また、協賛品としてお米「彩のかがやき」2kgを約100袋提供しました。

菖蒲支店



10月28日、菖蒲小ふれあいフェスティバルに参加しました。小学1年生から5年生の参加者20名に「くまモンうちわ」の作成指導を行いました。

宮代支店



11月26日、支店職員と地区ふれあい活動委員が和戸駅周辺で行われた第14回クリーンウォーキングへ参加しました。ウォーキングをしながら沿線の清掃と町の旧跡を散策し、参加者のみなさんと交流親睦を深めることができました。

寺田支店



11月27日、菖蒲幼稚園で園児への食農教育を行いました。園児が園で栽培している稲を面前で脱穀・粳攪り・精米をし、お米ができるまでを園児にも体験してもらいました。

日勝支店



11月29日、地区ふれあい活動委員と支店駐車場花壇に花を植えました。パンジーの花で支店周りを明るく彩りました。

白岡大山支店



12月16日、白岡ライスセンターで行った年末ふれあい感謝祭にて「彩のかがやき」500gを200袋、ポップコーンを無料配布しました。長蛇の列ができ、多くの来場者に彩のかがやきをPRできました。

女性部活動報告

11月1日
菖蒲支部



農業者トレーニングセンター実習室で料理講習会を開き、23名が参加しました。青パイヤを使用した料理などバリエーションに富んだ料理づくりができました。

11月8日
春日部支部 豊春地区



豊春地区公民館で料理講習会を開き、14名が参加しました。肉まん・あんまん・シューマイを作り、楽しく活動し有意義なものとなりました。

11月10日
菖蒲支部 小林地区



農業者トレーニングセンターで料理講習会を開き、12名が参加しました。パウンドケーキを作り、楽しいひと時となりました。

11月15日
岩槻支部



岩槻区内でグランドゴルフ大会が開催されました。36名が参加し、個人選を楽しみました。

11月20日
宮代支部



宮代支店会議室で認知症サポーター養成講座を開き、8名が参加しました。認知症についての知識やサポーターとしての役割を学ぶことができ、有意義な時間を過ごすことができました。

11月22日
久喜支部



久喜コミュニティーセンター西公民館で料理講習会を開き、11名が参加しました。キムチ作りを楽しみました。

11月28日
岩槻支部 新和地区



新和支店会議室で料理講習会を開き、9名が参加しました。キムチ作りは8名が初挑戦でした。

12月5日
菖蒲支部



菖蒲支店会議室で料理講習会を開き、20名が参加しました。全農さいたま、メーカー担当者を講師に招き、エーラック調理器具を使った料理づくりをしました。

12月13日
春日部支部 幸松地区



幸松地区公民館実習室でゆずジャム作りを行い、15名が参加しました。毎年恒例となっており、今年も美味しいゆずジャムができました。

なんさい小町活動報告

12月9日 狭山市内
花芯山東菜の販促



12月9日 東京・墨田区内量販店
小松菜販促



12月3日 J A東京中央
「農業感謝まつり」



農を支える

かわつら ひとし
川面 均さん（宮代町西桑原）

川面さんは家業を受け継ぐため、平成15年に就農しました。現在、90aのほ場でぶどうを生産しており、巨峰・シャインマスカット、藤稔（ふじみのり）、クイーンニーナの4品種を栽培しています。

農作業は天候に左右され、シーズン中には休みが取れないことが農業の辛いところだと川面さんは話しますが、美味しいぶどうができお客様が笑顔で購入されたときはとても嬉しく、ぶどうを栽培していて良かったと実感するそうです。

休日は、趣味のツーリングで県外へも出かけ、写真を撮るなど楽しんでます。

「今後は、天候に左右されず、高品質なぶどうを安定生産できるよう技術の向上を目指していきたい」と熱い想いを話してくださいました。（三角通信員）



～生産部会紹介～

JA南彩苺共販部会

久喜支部は川田廣己支部長（写真中央）をはじめ、久喜市の苺生産者3名で構成されており、全軒が「とちおとめ」を生産しています。

とても甘く、程よい酸味の「とちおとめ」を是非ご賞味ください。



スマイル女性

えはら じんこ
江原 仁子さん（白岡市下大崎）



江原さんはご主人と2人で梨を生産しており、30aの面積で幸水、豊水、新高の3品種を栽培しています。直売も行っており、梨を購入するために足を運んでくれた方へのお礼として、趣味で栽培しているぶどう（巨峰やピオーネ）をプレゼントしています。

以前は日本舞踊を10年ほどやっていましたが、現在は農業に専念しており、農作業の合間にはクロスワードを解くことに夢中になっています。

「農業は天候に左右され大変だと思うこともありますが、梨を楽しみにして下さる方がいるのは、とても嬉しく励みになります。

16年前、現在19歳と17歳の孫がなんさいだよりの『はばたちびっこ』というコーナーに掲載されました。

祖母・孫での掲載、これも何かの縁と嬉しく思います」と笑顔で話してくださいました。

（須田通信員）



みんな



料理楽しくステップアップ

「キッチン晴人」
オーナーシェフ
永井智一

洋風ブリダイコン



<材料2人分>

ブリ切り身	2切れ	煮汁	
ダイコン	1/4本	かつおだし	1 1/2カップ
トマト	1個	しょうゆ	1/4カップ
バジル	3枚	みりん	1/4カップ
(なければパセリでも可)		料理酒	1/4カップ
おろしショウガ	小さじ1	砂糖	大さじ2〜3
ショウガの皮	適宜		(好みで)
こしょう	適宜		

<作り方>

- ①ダイコンは厚さ1cmほどに切り、面取りし柔らかくなるまで下ゆでする。
- ②ブリの切り身は沸騰した湯で霜降りにし、水に落とす。
- ③鍋に煮汁の材料、下ゆでしたダイコン、霜降りにしたブリ、ショウガの皮を入れ、強火にかける。
- ④煮汁が1/3ほどになったらさいの目に切ったトマト、バジル、おろしショウガを入れ、器に盛り付け、こしょうを掛けて出来上がり。

<POINT> 煮汁の煮詰め加減、砂糖の分量はお好みで。



お問い合わせ

●JA南彩 営農部

営農支援課 担当

0480 (87) 1135

水稻の稲こうじ病は

水稻の稲こうじ病は、古くから知られている病害ですが、稲こうじ病が発病した籾や厚膜胞子等が混入した場合は精米時の着色懸念から規格外の扱いとなります。本病は俗に豊年穂あるいは、豊年病などともよばれ、好天の年に多発し、発病しても実害はないとみなされてきました。しかし実際には、幼穂分化期～穂ばらみ期に降雨が多くて気温が低い、いもち病が多発するような年に発生が多く、本病の発生と収量に及ぼす気象条件は必ずしも同一ではないと考えられます。有機質や窒素肥料の多用など収量の増加をもたらす肥培管理条件下で発病しやすいことが本病が豊年穂または豊年病とよばれるゆえんのようです。また植物防疫法においては、「有害動物又は有害植物であって、国内における分布が局地的でなく、且つ、急激にまん延して農作物に重大な損害を与える傾向があるため、その防除につき特別の対策を要するもの」について「指定有害動植物」として指定し、国による発生予察事業の実施等の対策を講じることとしています。

1. 稲こうじ病の多発生要因

本病は気象条件により発生量が大きく左右されます。一般に低温、日照不足、多雨条件下で多発しますが、これは降雨により本菌の胞子形成や感染好適条件が助長されるためです。このような条件下では植物体が感染しやすく生育する事も要因と考えられます。特に穂ばらみ期以降の降水量と発生量は密接な関係があると考えられます。

施肥条件については、多肥で多い傾向があり、これは栄養生長期間が長くなり出穂が遅れ、感染期間が長くなるためとも考えられます。また、有機質肥料は化学肥料に比較して発生を助長する傾向があります。さらに、栽植密度が低いほど発生が多くなる傾向が報告されていますが、これは一穂あたりの窒素量が多くなるのが原因と考えられています。

本病は籾にのみ発生し、出穂数日後には感染した籾の内部には乳液状の物質が認められ、この乳液は被膜に覆われています。出穂7～10日後頃（乳熟期頃）より外穎の隙間から青白色を帯びた小菌塊が現れ、しだいに籾を包むようになり、出穂14～20日後まで肥大し、被膜が破れて中の厚膜胞子が露出し、最初は黄緑色であるが、日がたつにつれて濃緑色や緑黒色に変化します。老化した病籾は、外側は暗緑色で割れ目があり、内部は黄緑色、淡黄色の厚膜胞子、中心は白色の菌糸で構成され、淡黄色層に菌核が形成される場合もある。病籾の1穂当たり着生数は通常1～数個で、20個以上生ずることもあります。

2. 感染経路

ア 土壌上で越冬した菌核あるいは土壌上や被害わらで越冬した厚膜胞子（分生子）が翌春に発芽して、イネ体へ感染。イネ体中での存在部位は不明だが、イネ体内で幼穂が形成される際、籾に感染すると推定されます。

イ 菌核が発芽して子実体を作り、これに形成された子のう胞子が飛散するか、または厚膜胞子から分生子が形成、飛散して、穂ばらみ後期の葉鞘の隙間から雨や露と一緒に葉鞘内へ流れ込み感染するとも考えられています。

3. 防除対策

本病の感染時期は出穂前9日～13日およびそれ以前に分生胞子を接種すると発病が増加することから感染はこの時期に起こると考えられています。薬剤の散布時期（出穂前8日～18日）もおおむねこの時期と一致します。このため、薬剤は、感染後の病籾形成を防止するものではなく、菌の感染を防止するものと考えられていますので出穂前2～3週間の防除が一番重要です。

防除を2回行える場合、出穂前防除と田植え時防除になります。

本病に対しては、薬剤防除が中心となります。第1表に稲こうじ病の有効薬剤を掲載しました。防除効果は銅剤のほうが高いです。使用する場合は、散布時期に注意してください。出穂5日前以降の散布では

ほとんど防除効果がない。また出穂期近くの散布によって籾の褐変など薬害を引き起こし収量を低下させることがあります。薬剤散布に際しては、薬剤が周囲へ飛散しないよう、風の無い日の早朝を選び、散布機の圧力を必要以上強くしないよう注意しましょう。

その他として、前述したように本病は植物体内の窒素量が多くなると多発する傾向が認められます。前年発生の多かったほ場、常発ほ場、葉色の濃すぎるほ場等では穂肥の施用量にも注意が必要です。発生圃場の籾殻はそのまま圃場に戻すのはやめましょう。籾種は毎年更新し、可能な限りテクリードC等の薬剤による種子消毒を行きましょう。

以上のような防除対策が提案されておりますが、完全に発生を防げるものではなく、菌は土壌中に残存することから、単年での防除は難しいため、複数の対策を組み合わせる必要があり、数年かけて行っていく必要があります。



発病ほ場

第1表 稲こうじ病に対する有効薬剤

薬剤名	散布適期	薬剤の成分	使用基準	10a散布量
ドイツボルドーA	出穂前21日～10日前	塩基性塩化銅	出穂10日前/ー	2000倍 60～150L
撒粉ボルドー粉剤DL	出穂前21日～10日前	塩基性塩化銅	出穂10日前/ー	3～4kg
Zボルドー粉剤DL	出穂前21日～10日前	塩基性塩化銅	出穂10日前/ー	3～4kg
モンガリット粒剤	出穂前21日～14日前	シメコナゾール	収穫45日前/2回	3～4kg
モンガリット1キロ粒剤	出穂前21日～14日前	シメコナゾール	収穫45日前/2回	1kg

TAC通信

毎月、TAC（担い手支援担当）の取り組み状況などをご報告いたします。

宮農部営農支援課、中部エリア(蓮田・宮代・白岡)担当の板羽です。

中部エリアでは、昨年の11月・12月に各地区で「平成30年産水稻用肥料・農薬取り扱い説明会」が開催され、情報提供の為、TACも同席をさせて頂きました。その中で、『**水稻初期除草剤の使用時期**』について多くの質問があり、改めて水稻作付け生産者の皆様へ注意喚起をさせて頂きます。

水稻初期除草剤の使用時期は、平成24年8月までは「植代後(時)～移植4日前まで」・「代かき後(時)～播種4日前まで」の適用がありましたが、それ以降、移植や播種の前に使用する場合は、移植又は播種の「7日前まで」の使用となります。移植または播種の前日～6日前の間は、農薬は使用できません。誤って使用した場合は農薬取締法の違反であり、罰則の対象となりますので必ず守るようにして下さい。

そこでJA並びに各農薬メーカーでは、説明会や水稻除草剤のチラシを通して、『**水稻除草剤の体系処理散布**』を改めて案内をさせて頂いております。

◎体系処理とは・・・①**初期除草剤 + 初・中期一発除草剤の散布**

例：移植後(時)に「初期除草剤」を散布し、7日～10日後を目安に「初・中期一発除草剤」を散布する。

②**初・中期一発除草剤 + 中・後期除草剤の散布**

例：移植後(時)または移植5日後に「初・中期一発除草剤」を散布し、15日～20日後を目安に「中・後期除草剤」を散布する。

※上記の水稻除草剤を使用する場合には、使用時期が異なる商品も御座いますので、購入前または使用する前には、必ず使用時期の登録をご確認下さい。

※水稻除草剤を散布する際は、必ず田んぼの水を事前に満水に近い状態にし、散布後数日間は水を動かさないように心掛けて下さい。自然落水等で田面が露出しそうになり、入水をする際には水の勢いを弱め、時間をかけて水位を上げるように管理して下さい。(急激な入水等によって、除草剤の処理層を壊さない為)



初期除草剤の一例



初・中期一発除草剤の一例

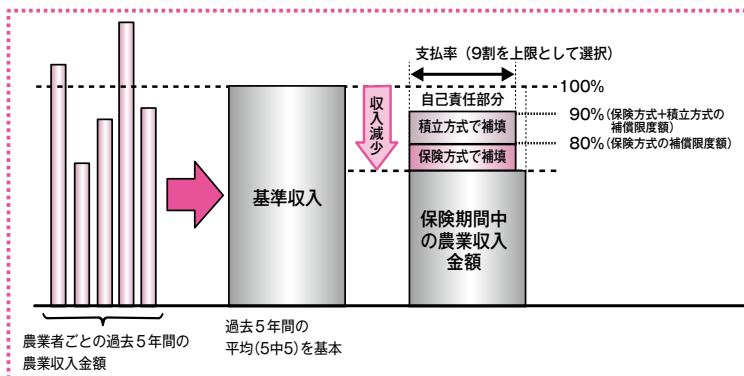


中・後期除草剤の一例

収入保険が平成31年からはじまります！

収入保険の特徴

- 1 収入保険では、米、野菜、果樹、花、たばこ、茶、しいたけ、はちみつなど、農産物ならどんな品目でも対象になります！（マルキン等の対象である肉用牛、肉用子牛、肉豚及び鶏卵は対象外です）
- 2 自然災害だけでなく、価格低下や怪我や病気なども補償の対象です！
- 3 収入保険に加入するために必要な青色申告は簡易な方式でもよく、1年以上の実績があれば加入可能です！
- 4 「掛捨ての保険方式」と、「掛捨てとしない積立方式」の組合せで補填します！
補償限度、積立方式の補償幅及び支払率は、農業者の方が自由にお選びいただけます。
- 5 保険料の掛金率は約1%程度、積立金は25%です！（別途事務費がかかります）



ご加入いただくには所得税の青色申告が必須です。

- ・平成30年に青色申告の申し出をする方は平成32年からご加入になれます。
- ・青色申告承認申請書の提出は毎年3月15日までです。

加入条件や詳しいことは、お近くの埼玉県農業共済組合にお問合せください。

農林水産省HP、NOSAI埼玉HPでも情報公開中！ 宮代支所：0480-32-1015

年金請求書（国民年金・厚生年金保険老齢給付）

- この年金請求書には、日本年金機構でお預かりしている情報をあらかじめ印字しています。印字内容が異なっている場合は、二重線を引いて訂正してください。（訂正した箇所については別途手続きが必要ですので、年金事務所等にご連絡ください。）
- ご本人（年金を受ける方）が記入する箇所は（黄色）の部分です。
- 代理人の方が提出する場合は、ご本人（年金を受ける方）が12ページにある委任状をご記入ください。

料金後納郵便

親展

南彩 太郎 様

大切な書類です。（開封前に宛名をご確認ください。）

日本年金機構
Japan Pension Service

提出はお近くの年金事務所へ！
※ 提出先については裏面をご覧ください。

お問い合わせは「ねんきんダイヤル」へ！
0570-05-1165
050（一部）の電話番号、070の電話番号からかけられる場合は
03-6700-1165
お問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

【受付時間】 月～金曜日 午前9:30～午後5:15
ただし、月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は午後7:00まで延長
土・日曜日 午前9:30～午後4:30
（祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけません。）

緑色の封筒
が届きましたら
お近くの**JA南彩**へ
ご相談ください。

JAバンク
手数料無料
ATMは、
全国に
約69,100台
あります。

年金請求の
お手伝いを
いたします。

たくさんの
特典を
ご用意して
おります。



年金のお受け取りは
JA南彩へ

詳しくは、JA南彩本店金融部0480-87-1133、
事業推進部0480-87-1141までお気軽にご連絡
ください。

緑の封筒（年金請求書）は、受給開始年齢に達する3カ月前に送付されます。
※1 受給開始年齢は、国民年金は65歳です。厚生年金は段階的な引き上げが行われており、生年月日や男性と女性で受給開始年齢が異なります。詳しくは
お近くのJAにご相談ください。 ※2 年金手続につきましては、市区町村の国民年金の担当窓口または年金事務所への必要書類提出が求められます。必要
書類は個別に異なりますので、事前に確認されることをおすすめします。

JA住宅ローン 相談会

2018年
1/28日

●ご予約の上、ご来店ください。

◎当日は下記の7支店で開催いたします。
(借換の場合は、返済計画表をご持参ください。)

日時 AM9:00～PM3:00

相談会場

お問い合わせ先

- 岩槻城南支店 TEL.048(798)3345
- 春日部支店 TEL.048(736)5501
- 蓮田支店 TEL.048(768)2190
- 宮代支店 TEL.0480(32)0102
- 白岡大山支店 TEL.0480(92)2315
- 久喜江面支店 TEL.0480(21)1101
- 寺田支店 TEL.0480(85)3535

住宅ローン利用者 向けフリーローン

お使いみち自由!!

※事業性資金など、資金使途の内容によってはご利用いただけない場合がございます。

《ジャックス保証型》

JA南彩の住宅ローン利用者向けの低金利でお手軽なローン!

融資金額最高500万円! 担保不要

「JAとのお取引はこれから」というお客様も
お気軽にお問合せ・ご相談ください。
(ご利用に際しては、組合員加入のため出資が必要となります)

●ローン商品の詳しい内容については、店頭で説明書をご用意しております。

にじいろカードの 獲得ポイント

お急ぎ
ください!

有効期限があります!!

平成27年 4月1日～

平成28年 3月31日に獲得したポイントは、

平成30年 3月31日までにお使いください。

貯まった
ポイントの
使い方は?

1ポイント1円換算で
ご利用頂けます!

貯まったポイントの
使い方は2通りです!!



1 農産物直売所や各店舗での
お買物代金より値引き致します!

※JA南彩各支店、各営農経済センター、
各農産物直売所で、1ポイント(1円)
より利用可能です。

2 お客様の貯金口座へ
キャッシュバック致します

※500ポイント(500円)単位で自動振込
または都度振込が出来ます。
(当組合本人名義口座に限りです。)

農業資金 相談会

開催のご案内

農地の取得や畜舎、ハウスの建設、
農機具購入の資金を借り入れしたい・・・

開催店舗 白岡大山支店

住所 白岡市白岡1176-1

電話 0480-92-2315

開催日 平成30年2月5日(月)

開催時間 午前10:00▶午後3:00

※ご予約にて、ご来店をお願いいたします。

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地 区	岩 槻	春日部	蓮 田	宮 代	白 岡	久 喜	菖 蒲
営農相談会 9:30～12:00	1月16日(火) 岩槻営農 経済センター	1月12日(金) 春日部営農 経済センター	1月24日(水) 蓮田営農 経済センター	1月11日(木) 宮代支店	1月26日(金) 白岡・宮代営農 経済センター	1月19日(金) 久喜営農 経済センター	1月30日(火) 菖蒲営農 経済センター
年金相談会 9:00～15:00	1月17日(水) 岩槻城南支店	1月24日(水) 春日部支店	1月17日(水) 蓮田支店	1月28日(日) 宮代支店	1月18日(木) 白岡大山支店	2月21日(水) 久喜江面支店	
税務相談会	1月10日(水) 岩槻城南支店 9:30～12:00 048(798)3345		1月19日(金) 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	1月11日(木) 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	1月11日(木) 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	1月25日(木) 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)1101	1月25日(木) 本 店 13:30～15:30 0480(85)7334

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日前日までにお電話でのご予約をお願い致します。ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願い致します。

※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

お詫び

12月号18ページ「相談会のご案内」の春日部・蓮田・宮代・白岡地区の年金相談会の日にちと曜日に誤りがりました。正しくは上記のとおりとなります。

関係者各位および読者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫びいたします。

灯油・軽油・A重油 配送サービス

ご注文いただいてから
翌日配送

ポリ容器3缶から
ドラム缶までOK!!

《信用・信頼のブランド》
JA・JA全農ざいたま

お問い合わせ・ご用命等は…

JA南彩 燃料配送センター

電話 0480-23-0471

営業日/月～土(祝日は除く) 営業時間/8:30～17:00

お気軽に
どうぞ…!!!

JA南彩 結婚相談 女性会員募集中

JA南彩では、組合員及び組合員のご家族、またその方などと結婚を希望する20歳以上の独身女性の方を対象に会員を募集しています。

会員登録無料、パーティーやイベントなど参加費は実費負担がかかります。

申込ご希望の方は、
お気軽にお問い合わせ
ください。

♥素敵な出会いが
待っています♥

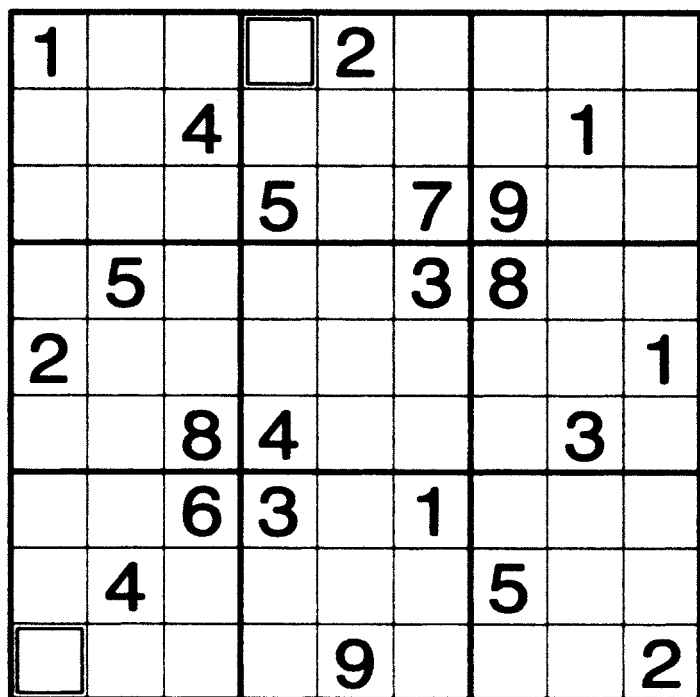


★問い合わせ先★

JA南彩 営農部 営農支援課 小島

電話 0480-87-1135

FAX 0480-87-1138



二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- ① 空いているマスに、1 から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】 1 月末日

発表は3月号です。

11月号の答え

答え 7

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

7	4	5	1	3	8	2	6	9
3	1	2	9	7	6	8	4	5
8	9	6	4	5	2	7	3	1
4	3	9	7	6	1	5	8	2
2	8	1	5	9	3	4	7	6
5	6	7	8	2	4	1	9	3
1	2	4	3	8	9	6	5	7
9	5	8	6	1	7	3	2	4
6	7	3	2	4	5	9	1	8

11月号応募総数56通

62 〒346-0105

J A 南彩
広報係

久喜市菖蒲町新堀
473

● 郵便番号・住所
● 氏名・年齢
● J A 南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。

※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

平成29年11月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、原案通り可決・承認されました。

- (1) 平成29年10月末財務状況について
- (2) 平成29年度上半期ディスクロージャー誌の発行について
- (3) 食堂の蒸気ボイラー入替及び建屋周辺修繕工事について
- (4) 年末賞与の支給について



主要事業の概要

—— 平成29年11月末現在 ——

出資金につきましては、平成29年3月末 28億7,065万円です。

	平成29年11月末	平成29年3月末	前年度末増減
正 組 合 員 数	10,149人	10,132人	17人
准 組 合 員 数	19,167人	18,620人	547人
組合員数合計	29,316人	28,752人	564人

	平成29年11月末	平成28年11月末	前年度同月対比
貯 金 高	2,728億610万円	2,672億9,345万円	102.0%
貸 出 金	534億5,924万円	536億441万円	99.7%
共 済 保 有 高	6,715億3,079万円	6,852億3,914万円	97.9%
販 売 高	23億4,551万円	23億8,372万円	98.3%
購買品Ⅰ供給高	17億6,119万円	17億541万円	103.2%
購買品Ⅱ供給高 (各直売所・食堂)	10億514万円	10億1,640万円	98.8%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

第57回

農業機械 大展示会

2018 AM9:00～PM3:00

1/27(土)28(日)

お問い合わせ

お近くのJA又は全農埼玉県本部農機課

☎048-559-0315

JAグループさいたま
アグリマシフェア

出展内容

- 水田、畑作、園芸用各種農業機械
- 中古農業機械コーナー ●営農支援コーナー
- 農作業安全コーナー ●肥料農薬コーナー

主催

埼玉県内 JA・埼玉県 JA 農機協議会・全農埼玉県本部
協賛

全農埼玉県本部取扱メーカー各社・埼玉県農業協同組合中央会
埼玉県信用農業協同組合連合会

全国共済農業協同組合連合会 埼玉県本部・埼玉県農業共済組合

特典1

当日5万円以上のご契約の方に
記念品を
プレゼント!

特典2

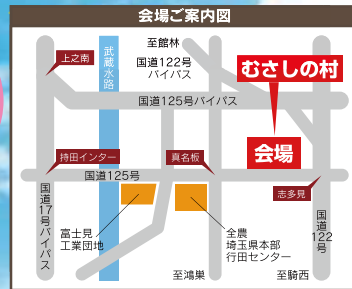
ご来場者様にもれなく
粗品進呈!
(品切れの際はご容赦ください)

会場

むさしの村特設会場

埼玉県加須市志多見 1700-1

0480-61-4126 (代)



★駐車場は限りがあるため、乗り合わせの上、ご来場下さい。

苺狩り情報

期間 1月6日(土)～5月下旬
(午前9:30～午後3:00)

料金	一般 (小学生以上)	こども (3歳～未就学児)
1月6日～3月31日	1,500円	1,100円
4月1日～5月10日	1,300円	1,000円
5月11日～閉園まで	1,100円	800円

3歳未満は
無料です。

品種 とちおとめ、やよいひめ

個人の予約は不要です。

団体は要予約 (25名様以上から1名様につき100円引き)

苺の生育状況および天候不順により入場をお断りする場合がございます。

皆様のご来店お待ちしております!!



苺蒲グリーンセンター ☎0480-85-4444
AM9:00～PM6:00



お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、
必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。

(24時間・365日対応)

事前相談も行っています。お問い合わせください。

0120-145-731

JA南彩葬祭岩槻城南支店
☎048-797-4909

JA南彩葬祭春日部支店
☎048-733-9099

JA南彩葬祭蓮田支店
☎048-768-4445

JA南彩葬祭宮代支店
☎0480-32-4966

JA南彩葬祭白岡大山支店
☎0480-91-0490

JA南彩葬祭久喜江面支店
☎0480-25-2929

JA南彩葬祭苺蒲支店
☎0480-86-0400

JA南彩催事センター
☎0120-145-731